



作：デイサービス

明けまして

おめでとうございます

皆様におかれましては健やかに
新年をお迎えのこととお慶び申
上げます。

旧年中は格別のご理解とご支援
を賜り心より御礼申し上げます。
本年も基本理念である「敬愛」
の精神の下、職員一同、利用者
様やご家族様、地域の皆様に愛
され信頼される施設を目指し、
質の高い介護サービスの提供に
努めて参ります。

皆様のご多幸とご健勝を祈念し、
新年のご挨拶とさせていただきます。

社会福祉法人佐波福祉会

理事長 水津 征洋

役職員一同

嘱託医(業務)の変更について

長く当苑の嘱託医を勤めていた下田宏二医師及び高野尚史医師が、昨年12月末をもってご勇退されました。

これに伴い、1月からの嘱託医業務を、公益社団法人地域医療振興協会とくち地域医療センター(徳地診療所)へ委託させていただきますこととなり、1月8日には、中嶋裕医師と岡本雄太郎医師に回診をしていただきました。



引き続き安心して施設生活を送っていただけるよう努めてまいります。

とくち行って美夜(みないと)に参加

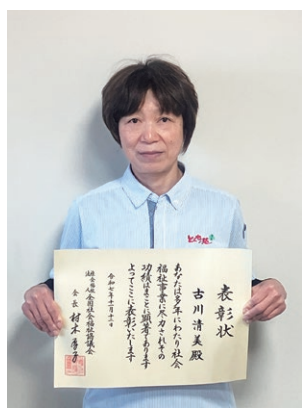
今年度から、冬の徳地地域をイ

ルミネーションで彩る「とくち行って美夜」に参加しました。とくち苑入口の真子橋と正門にイルミネーションがキラキラと輝き、目を楽しませてくれるだけでなく、安全にも繋がるかと好評です。



令和7年度 全国社会福祉協議会会長表彰

11月12日に開催された全国社会福祉大会において、当法人副施設長 古川清美が、全国社会福祉協議会会長表彰を受賞いたしました。



平成5年の開苑以来32年にわたり、社会福祉の充実と発展に尽力してきた長年の功績が評価され、今回の受賞につながりました。これからも地域の皆様と共に歩み、福祉のさらなる充実に努めてまいります。

全国老人福祉施設協議会表彰

12月4日、KDDI維新ホールで開催された全国老人福祉施設協議会全国大会において、老人福祉の増進に寄与しその功績が顕著であると認められ、当法人の特別養護老人ホーム従来型の木村大樹主任とユニット型の柳井佳子職員が全国老人福祉施設協議会20年勤続表彰を受賞しました。



インスタグラムでも情報発信をしています



行事やイベントのほか、日常のほっこり風景も載せています。



右の二次元コードからお越しください。

@TOKUDIENN

新規採用職員紹介

どうぞよろしくお願いいたします！



介護職員
ピョーティリウエ



介護職員
ウィンレレ





クリスマス

特養従来型では職員による劇にみなさん大笑い！
サンタからのプレゼントも喜んでいただきました。
ユニット型もお揃いサンタコスプレでパチリ☆
まなごではクリスマスランチを一緒に作りました。



デイサービスでは出張散髪に来ていただくことになりました。
たい焼きイベントも喜んでいただきました。

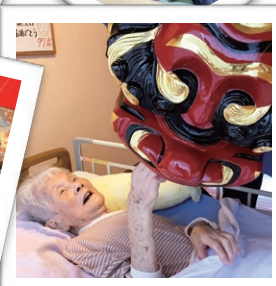
楽しかった あんなこと こんなこと.. 各事業所の行事



まなごでは干支の
ちぎり絵を飾って
新年を迎えました。



かじか神社お笑い祭り
1年間のいろんなことを
笑いに変えて
みんなで大笑いしました。



獅子舞が今年もとくち苑にやってき
ました。「こっちおいでー」とみなさん
に呼ばれて獅子舞は大忙しでした。

高齢者の気持ちに沿った介護のポイント

高齢者の気持ちとは・・・

ひとりって不安・・・



高齢になると、自力で自由に外出することが難しくなり、近所などと交流する機会も少なくなります。自宅にこもりがちになると、不安感が増し、暗い気分や悲観的な考えを抱きがちにもなります。

また、高齢になると食が細くなり単調になりがちで、同じような食事になり栄養が偏ってしまうのです。

こんなことはありませんか？



Point

高齢者の自宅を訪問すると、部屋にあるものが乱雑になっているように感じる場合がありますが、本人からすれば動きやすいようにということを考えている結果である場合も考えられます。そのため、訪問者が自分勝手に判断して家具や物の置き場所を変えたりすることは禁物です。そんな時は物の移動だけでなく、掃除やゴミ捨てであっても、利用者本人に声掛けをして意向や要望を聞いてから行動に移すということが大切です。

高齢者は、他人から助けてもらうことを好まず抵抗感を持っている方も少なくないので、高齢者への介護や援助を行う際は、本人のプライドや考えを尊重しながら行うことがポイントです。

指輪っかテスト：
親指と人差し指で
作った輪で利き足
ではない方の
ふくらはぎを囲めるか
すき間ができたなら
筋肉量の減少



栄養士からのワンポイントアドバイス

食事でサルコペニア・フレイルの予防を！

サルコペニア：

加齢による
筋肉減少



フレイル：

将来的に寝たきり
になりやすい状態

- ①毎日7品目以上の食品を食べる
- ②タンパク質をしっかりとる
- ③みんなでおいしく、楽しく食べる

合言葉は



「さあにぎやか（に）いただく」

- ・さかな・あぶら・にく・ぎゅうにゅう
- ・やさい・かいそう・いも・たまご
- ・だいずせいひん・くだもの

広報委員

安 邊 唯 可
岡 田 卓 也
加 藤 千 鶴
栢 由 美 子

河 内 広 宣
小 松 美 香
水 津 利 章
伊 達 浩 美

長 谷 川 萌
藤 本 亜 希 子
柳 井 佳 子
米 田 美 樹

〈編集後記〉

一昨年の秋にインドネシアから実習生3名を受け入れ一年が経ちました。3人とも介護の知識や日本語の習得も順調で、徳地の冬と夏を元気に乗り越え、実習に励んでいます。新たに迎えたミャンマーからの実習生の成長も楽しみです。